

2023年3月期 第2四半期 決算資料

決算のポイント

- 当期の売上収益は、車両生産の回復や拡販の実現、円安の進行などにより、前年比で増収。
営業利益は、車両生産の回復や為替差益などがあるものの、外部環境の影響などにより前年比で微減。
- 年間の業績予想の売上収益は、為替前提の変更を反映し、6兆3,100億円に上方修正。
営業利益は、地域間構成の悪化影響があるものの、為替差益と採算改善の積み増しを反映し、前回公表の4,800億円を維持。

DENSO
Crafting the Core

2022年10月28日

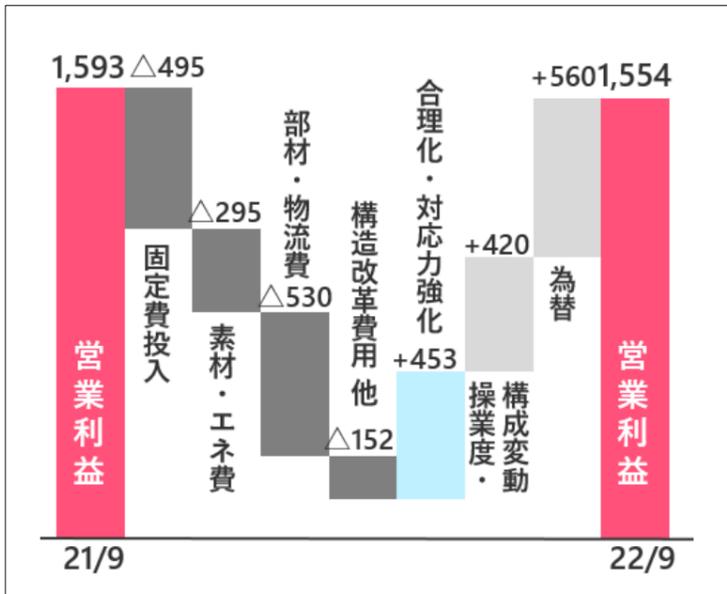
1. 連結決算概要 (IFRS)

科目	21/9期実績	22/9期実績	前年比		23/3期予想	前回公表比		前年実績比	
			増減額	増減率		増減額	増減率	増減額	増減率
売上収益	25,829	30,201	+4,372	+16.9%	63,100	+900	+1.4%	+7,945	+14.4%
営業利益	1,593 (6.2%)	1,554 (5.1%)	△39	△2.5%	4,800 (7.6%)	-	-	+1,388	+40.7%
税引前利益	1,829 (7.1%)	1,706 (5.7%)	△122	△6.7%	5,230 (8.3%)	-	-	+1,382	+35.9%
当期利益(※)	1,127 (4.4%)	1,058 (3.5%)	△69	△6.1%	3,780 (6.0%)	-	-	+1,141	+43.2%
為替レート(U.S \$)	109.8円	134.0円	24.2円 円安	-	134.5円	4.6円 円安	-	22.1円 円安	-
為替レート(ユーロ)	130.9円	138.7円	7.8円 円安	-	136.9円	1.1円 円安	-	6.3円 円安	-
為替レート(中国元)	17.0円	19.9円	2.9円 円安	-	19.9円	0.4円 円安	-	2.4円 円安	-
国内車両生産	353万台	358万台	+6万台	+1.6%	808万台	-	-	+75万台	+10.3%
海外日系車両生産	836万台	843万台	+6万台	+0.7%	1,795万台	-	-	+74万台	+4.3%

※親会社の所有者に帰属する当期利益

2. 営業利益増減要因 (21/9→22/9)

[単位: 億円]

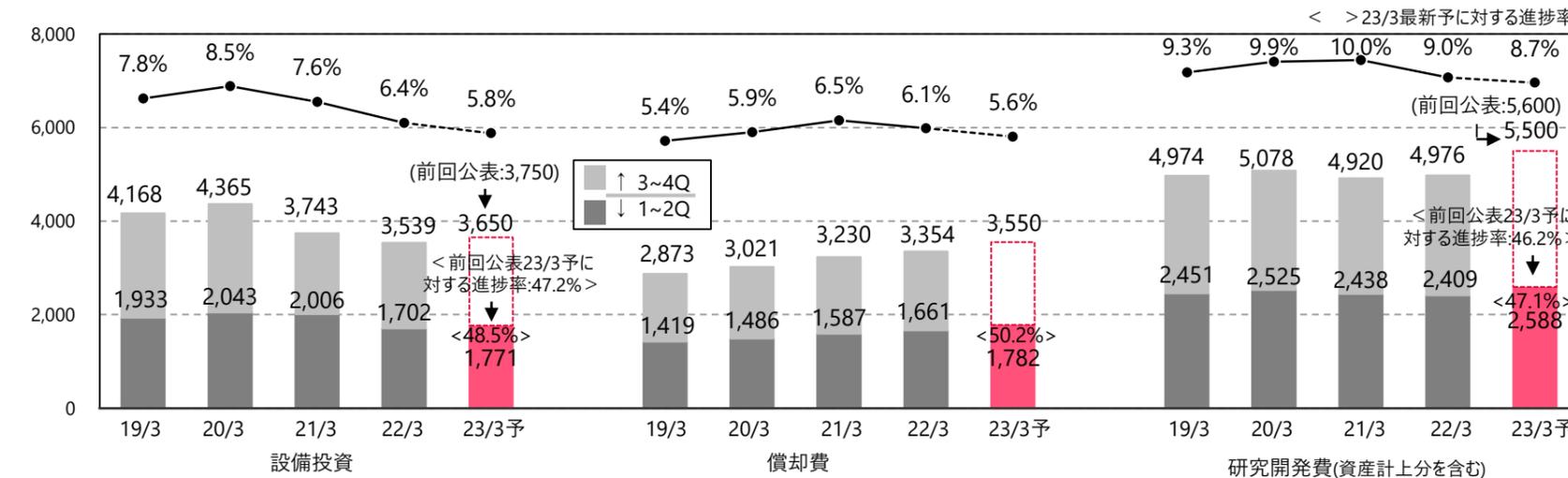


3. 所在地別セグメント情報

[単位: 億円]

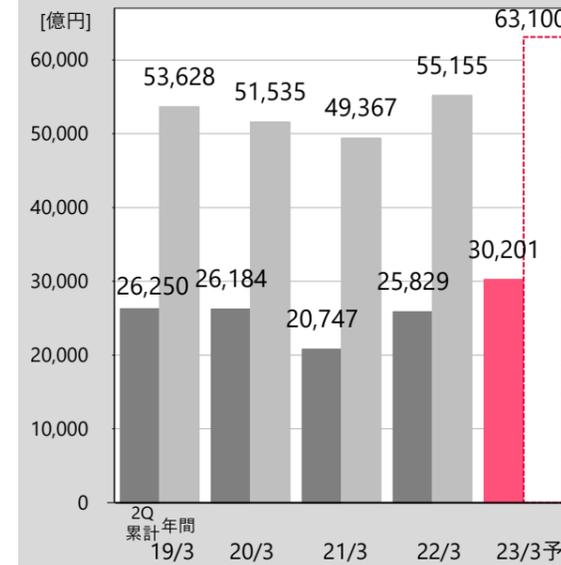
セグメント	21/9期実績		22/9期実績		増減率	増減率 (現地通貨)	23/3予
	利益率	利益率	利益率	利益率			
売上収益							
日本	16,900	-	17,389	-	+2.9%	+2.9%	37,295
北米	5,647	-	7,150	-	+26.6%	+3.6%	14,470
欧州	2,695	-	3,219	-	+19.4%	+15.4%	6,310
アジア	7,155	-	9,609	-	+34.3%	+16.1%	19,605
その他	361	-	536	-	+48.6%	+26.5%	1,000
消去	△6,928	-	△7,703	-	-	-	△15,580
連結	25,829	-	30,201	-	+16.9%	+6.9%	63,100
営業利益							
日本	889	5.3%	910	5.2%	+2.4%	+2.4%	2,940
北米	29	0.5%	△130	-	-	-	85
欧州	39	1.4%	36	1.1%	△7.0%	△1.4%	135
アジア	574	8.0%	674	7.0%	+17.4%	△0.4%	1,465
その他	80	22.1%	114	21.3%	+42.9%	+20.5%	225
消去	△17	-	△50	-	-	-	△50
連結	1,593	6.2%	1,554	5.1%	△2.5%	△8.1%	4,800

4. 設備投資・減価償却費・研究開発費の推移

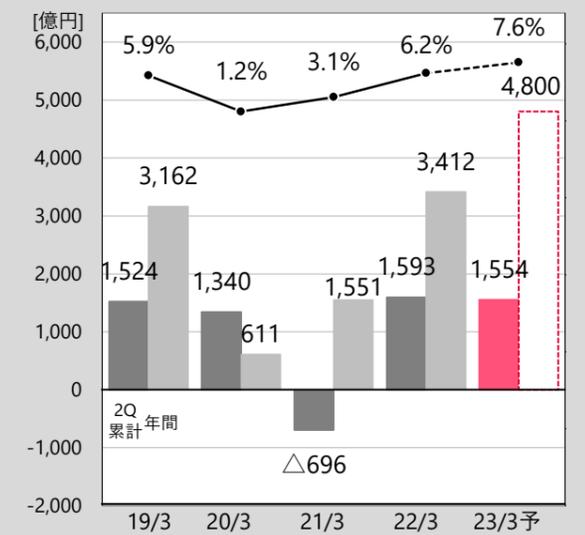


参考

① 売上収益の推移



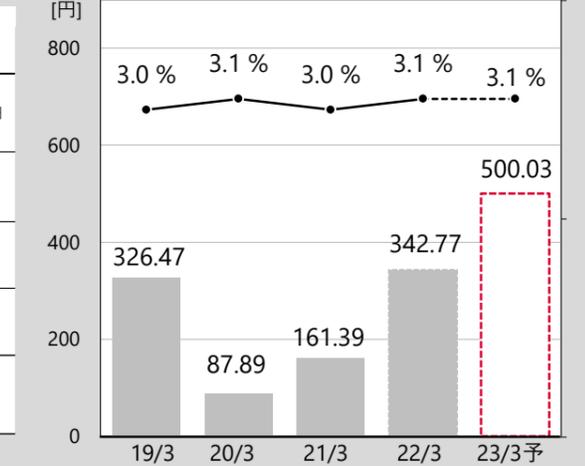
② 営業利益の推移



③ その他財務指標 (連結)

	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期 予想
一株当たり 当期利益 (EPS)	326.47円	87.89円	161.39円	342.77円	500.03円
一株当たり 配当金	140円	140円	140円	165円	180円
配当性向	42.9%	159.3%	86.7%	48.1%	36.0%
株主資本 配当率 (DOE)	3.0%	3.1%	3.0%	3.1%	3.1%
自己資本 当期利益率 (ROE)	7.1%	1.9%	3.4%	6.4%	8.6%

④ EPS・DOEの推移



当社の目指す姿とSDGs

地球上に、社会に、すべての人に、笑顔広がる未来を届けたい。

- 「環境」 2035年事業活動でのカーボンニュートラル実現**
モノづくり：工場のCO2排出をゼロに
モビリティ製品：電動化で、可能な限りCO2を削減
エネルギー回収・再利用：社会全体でCO2をマイナスに
- 「安心」 安全・快適・人の可能性を広げる価値を提供**
安全：交通事故死亡者のいない自由な移動を実現
快適：心安らぐ快適な空間を創出
人の可能性：人を支援し、人の可能性を広げる社会を構築

「環境」と「安心」の価値を最大化し、
社会に「共感」いただける、新たな価値を創造し続ける。

企業活動全体を通じて主に貢献する目標

製品・サービスを通じて主に貢献する目標

